

大戸小学校第2回出前授業

1. 対象：5年生
2. 実施日：2021年7月6日（火） 1時限～4時限
3. 授業の内容

講義：「地球温暖化とは一見で、触れて、感じて」

体験：①温暖化模型でのCO₂の温度上昇効果の確認

②手回し発電での発電体験

③風力発電での発電体験

④実際の電球の種類とCO₂排出量、電気代、熱さの比較体験

4. 授業の様子

講義は、温暖化で世界・日本で起こっている現象、川崎市での被害の状況を勉強しました。その後に、温暖化が起こる仕組み、世界の気温上昇の経年変化、CO₂排出量の削減対策の有無での2100年までの気温上昇の違い、CO₂が日常生活のどこから排出されているのか、発電方法の種類とCO₂排出の関係、このまま気温上昇すると将来何が起こるかなどを勉強しました。子ども達は、自分の問題として熱心に聞き入っていました。

その後の体験は、グループに分かれて発電の大変さ、電気を使うと知らず知らずの間にCO₂を排出させていることなどを体験しました。最後に、温暖化模型を使ってCO₂が実際に気温を高めることを皆で確認してもらいました。



授業の様子



発電体験の様子